

(第38号)

平成19年1月1日  
発行 社会福祉法人 知多福祉会  
ふれあいの里  
特別養護老人ホーム  
デイサービスセンター  
居室介護支援事業所  
編集 広報委員会  
愛知県知多市新知字二股10-1  
TEL (0562)56-1411

ふれあいの里

新年あけまして

おめでとうございいます

社会福祉法人知多福祉会

理事長 加藤行雄



初春を迎えて

施設長 井口邦彦

新年あけましておめでとうございいます。

ふれあいの里ご利用の皆様、そして暖かく介護を支えて頂ける役職員の皆様には清々しく心穏やかなお正月をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年までは介護保険制度の大きな曲がり角を受けて、利用料個人負担の増額、施設介護報酬の減額にはじまり、国の介護予防施策の重点化による利用者の変動により施設を取り巻く経営環境は大変厳しいものが出ております。

ところで、ふれあいの里では「安全で安心」なる施設づくりとして、築15年を経過した建物の塗装ヒビワレに対処する為、全館外壁塗装塗替えを実施しました。一方、施設内での「万が一」の応急に備えて、一般市民の方に関心の高いAED(自動体外式除細動器)を購入し使用方法と心肺蘇生法を併せた職員研修会も行いました。

年々、入所者の介護度の重度化が高まる中、私ども施設での介護サービスも変わっていかねばならない状況であることを認識いたしております。

介護老人福祉施設 ふれあいの里は介護を必要とされる方の心身の健康保持と安定した生活を支える理念を忘れずに、住み慣れた地域で、いつまでも元気で暮らせるように人と人のふれあいを感じ合える施設にしたいと考えます。

社会状況の厳しい変動が予想される年を迎えて、皆様のご支援を賜り、地域から信頼される施設づくりに職員一同努めてまいります。本年も、皆様のご多幸とご健康をお祈り申し上げます、年頭の挨拶といたします。



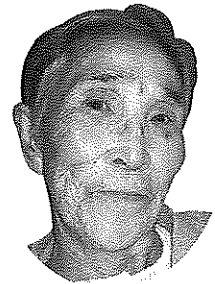
三宅よしさん  
 明治44年10月14日 96歳  
 今年もおいしい物を  
 たくさん食べたい。

藤田綾子さん  
 明治44年5月10日 96歳  
 昔はイノシシのように  
 つつばっていました  
 これからはゆつたり  
 していきたいです。

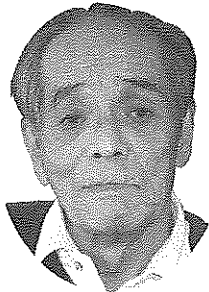
守永みさをさん  
 明治44年6月25日 96歳  
 お魚を食べて  
 身体の痛くない年にしたい。

# 私たち

# イノシシ年 うまれです



山本キヨ子さん  
 大正12年12月1日 84歳  
 朗らかに楽しく  
 笑って暮らしたい。



水野 守さん  
 大正12年5月15日 84歳  
 健康に注意して長生きしたい。



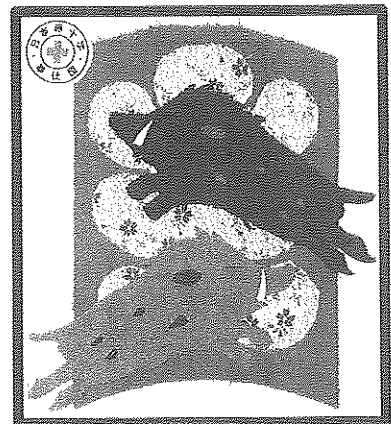
米内山吉助さん  
 大正12年10月5日 84歳  
 楽しく充実したいいい年にしたい。



緒方誠二さん  
 昭和22年4月1日 60歳  
 ニコニコ笑って過ごしたい。

知多市赤十字奉仕団  
 の皆様から手作りのイ  
 ノシシの色紙をいただ  
 きました。平成9年から  
 始まり11回目になり  
 ます。

長年の御協力に心か  
 ら感謝いたします。各  
 部屋等に飾り新年を迎  
 えしました。



# 運動会

10月13日

十月十三日、紅白にわかれて、各組から選ばれた利用者様の熱い選手宣誓を合図に、恒例の運動会がはじまりました。開始から、どちらも譲らず、決戦の勝敗は、玉送りゲームまで持ち越されました。どの利用者も次の方へボールを渡そうと真剣な表情です。大歓声が挙がる中、赤組のボールがわずかに早く手渡



され、接戦に終止符が打たれました。

その後は、運動会の余韻に浸りながら、秋空の下、お弁当を美味しくいただきました。

(渡邊)

# 産業まつり

10月29日

昨年はとても肌寒く小雨が降っていたので、今年の天気が心配でした。そんな心配をよそに前日の雨も上がりお出かけ日和となりました。

参加される皆様はよほど楽しみにしていたのか、各々準備をして出発の時間よりも前に集まっていました。会場は天候に恵まれたせいかわいひなにぎわいでした。屋外ステージ上で元気に踊る子供を心配そうに見つめる姿が印象的でした。五平餅を美味しく食べている方もいれば、真剣に絵手紙を書いている方もみえ、一人一人が有意義な時間をすごしてみえました。



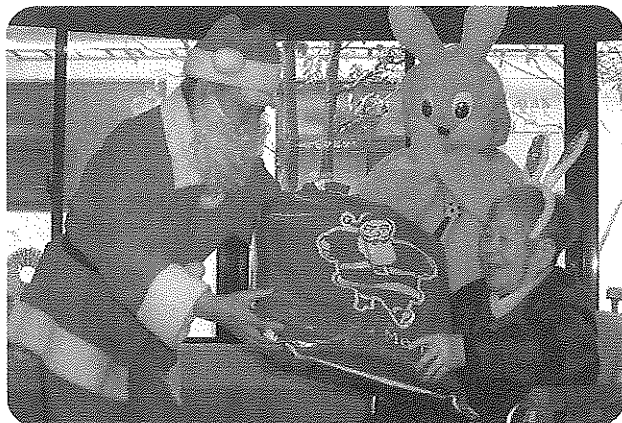
(石井)

# クリスマス会

12月25日

平成十八年の行事の最後を飾るクリスマス会が盛大に行われました。まず始まりは、職員による大物スターの登場で大笑いし、入所者さんによるミュージックテーブルでは演奏する側も、聞く側も一生懸命でした。

ピアノ演奏に酔いしれた後は、それに触発された歌では会場中、クリスマスソングの大合唱で包まれました。もちろん最後は、みなさんお待ちかね施設長サンタでの締め。ビッグなプレゼントと素敵な歌で、みんな楽しいクリスマス会で、みんな満足した表情で帰って行かれました。



(村上)



# デイサービスセンター

## ボランティア紹介

デイサービスでは毎回地域から様々なボランティアグループに来て頂き、披露していただいています。今回は、初めてデイサービスに訪問していただけた2グループを紹介します。

十月は旭東ビートの皆さんにダンスを披露していただきました。ダンスの後にストレッチ、健康体操を利用者の皆さんと行い、体を動かす事が健康に生活する為の秘訣ですよ！との話をされ、みんなで熱心に体を動かしました。



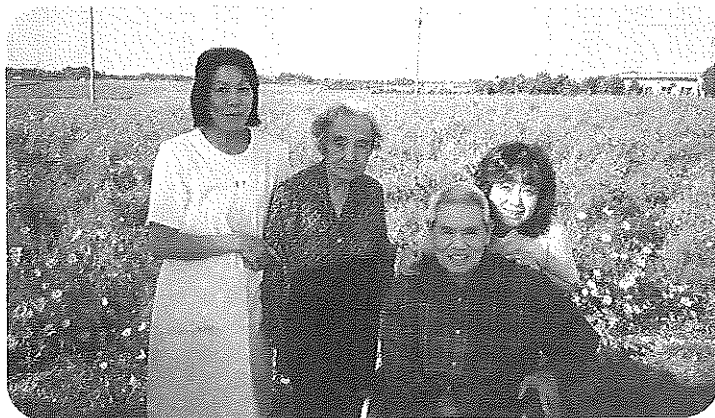
十一月はプルメリア朝倉のフラダンスの皆さんに来て頂きました。フラダンスを見るのが初めての方も多く、衣装の華やかさとゆったりとした踊りのリズムが心地よく、皆さん見入られていました。



## コスモス見学

10月9日・10日・18日・19日

コスモスが秋風にゆれる頃となりました。十月（九日・十日・十八日・十九日）は、待ちに待ったコスモス見学。



今年少し足を延ばして矢田川沿い・大興寺・佐布里経由を計画し、梅の館でおやつタイム。食べながら昨年のコスモス見学を思い出している人、庭園を散策される人、隣の方とおしゃべりしながら季節の移り変わりを楽しんでいる人など、それぞれ満喫しておられる様子でした。お天気にも恵まれ参加された皆さんの心が浮き立つ、そんな時間を過ごされたのではないのでしょうか。

## クリスマス会

12月19日～25日

十二月十九日から二十五日までの五日間に恒例のクリスマス会を行いました。皆さんサンタの帽子やトナカイの角などで仮装して、まずはサンタクロスと乾杯!! そして、みんなで『きよしこの夜』『赤鼻のトナカイ』を歌い、職員が仮装してマジックや踊りをする『ドリフの髭ダンス』やちよつと変?な寸劇『マツチ売りの少女』などを見ていただき大いに笑っていただきました。



クリスマスケーキを食べた後で、プレゼントのくじ引きを行いました。一喜一憂して笑顔がたくさん見えた楽しい一日となりました。

# 体操教室と

# スポーツ週間

毎月一回体育指導員の方に来ていただいて、体操教室を行っています。健康には皆さん関心が高く熱心に取り組んでみえます。ゲームを取り入れた体操・タオルを使っての健康作り等毎回違った事を行い、健康に関する話には、皆さん興味深く聞き入って見えます。

少し無理かなと思っている時も、利用者の方々は上手に行われ思わぬ発見があり、これからも続けていけたらとの呼び声高い教室です。

十一月十三日から四日間、『ガンバレ！スポーツ週間』と題し、利用者の皆様の、体力測定を行いました。楽しみながら脚力や腕力を計測できるようにゲームを取り入れ、体重・ビーチボール蹴り・箱積み上げ・5m歩行などのタイムを測り、今後の体調管理の一環として生かせるように記録しました。

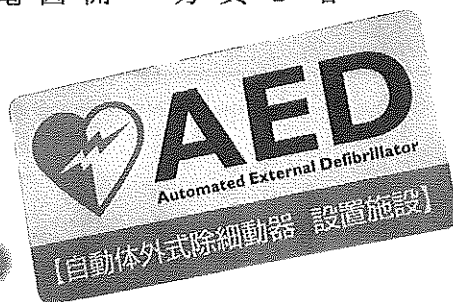
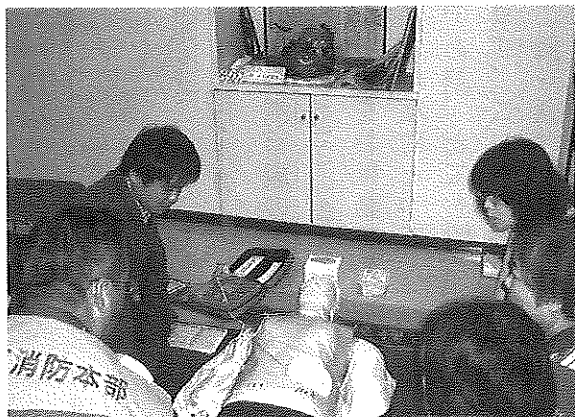
利用者の皆様も普段のレクリエーションと同じ感覚で楽しみながら参加していただきました。



## AED (自動体外式除細動器) 講習会の開催

ふれあいの里では介護サービスの増進を図るため、11月にAEDの器械1台を購入しました。これを機会に職員研修として介護現場等での救急処置方法を体験することを目的に11月17日(金)午前9時から12時まで職場講習会を開催しました。AEDとは突然死の原因ともなる心室細動を起こした心臓に電気ショックを与えて、正常なリズムに戻す器械のことで、心肺蘇生法と組み合わせ使用することで、より効果的であるといわれます。

知多市消防署救急隊職員を講師に招き、いつ遭遇するかわからない救急救命方法について、ダミー人形を使いAED、人工呼吸、心臓マッサージなどの心肺蘇生術の実験を3時間にわたり実施し救急処置に対応できる知識を身につけました。

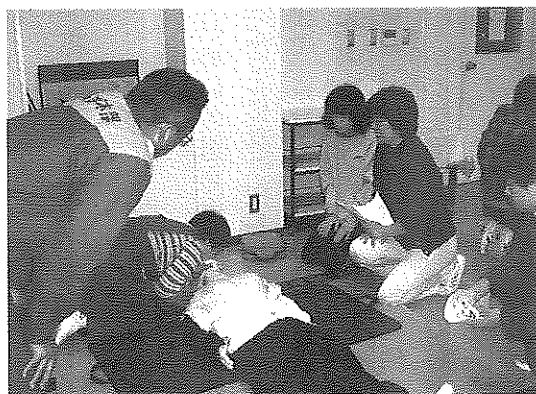


### 講習会を受けて

対川清美

ふれあいホールで開かれた、知多市消防署の方による救命講習会に参加しました。人工呼吸、心臓マッサージ、AEDの使用法などをビデオとダミー人形を使用し、発見から心肺蘇生法の流れを覚えていただきました。

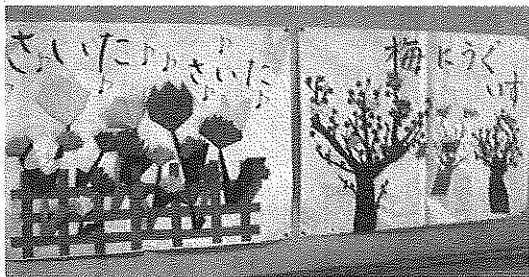
最近話題のAEDの使用方法では、施設でも購入するとあって、救急時に適切に使用できるようにしておかなければと、さらに真剣に取り組んでいました。「もしも」がないことが一番ですが、いつでもどこでも救命の連鎖が途切れないように、身につけておくことの大切さを学びました。



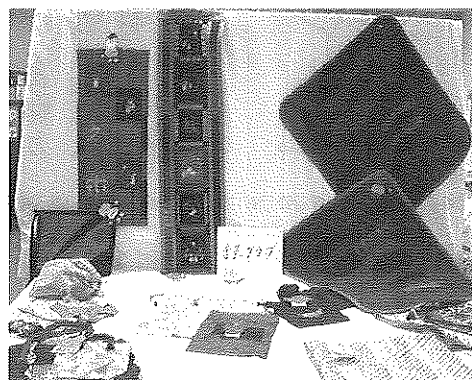
# 作品展



十月三十日から十一月三日まで「ふれあいホール」を主な会場にして、「デイサービスセンター」と合同の作品展を行い、クラブ活動で制作した利用者さんの作品や趣味で作った職員の作品を展示しました。習字クラブ、お花クラブ、トクラブ、手芸クラブ、絵紙クラブの作品には皆さんの上達ぶりが表れていました。クラブを指導して下さっていますボランティアの先生方に感謝を覚える機会でもありました。



文化の日に見学にみえた利用者さんにはお茶を飲んでもいただくながらほんのひととき、いつもと違う雰囲気味わっていただきました。

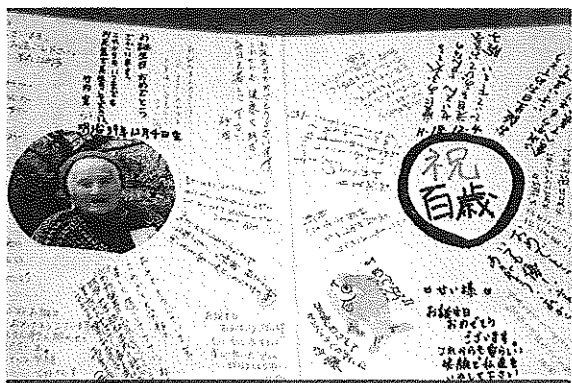


# 百歳の誕生会

職員代表

佐野ワーカーより

大場せい様満百歳のお誕生日おめでとうございます。百歳になる方をお世話できていることは私にとって大変貴重であり、とても嬉しく思います。これからますますご飯を食べていつまでもお元気で素敵な笑顔の大場さんでいて下さい。



この度、ふれあいの里を十二月末で退職させていただくことになりました。皆様には今まで、色々ご指導して頂き、支えて下さったおかげで楽しく仕事をすることができました。在職期間は、非常勤の頃を含め、わずか二年でしたが、とても充実した二年間でした。今まで本当にありがとうございました。



お世話になりました

坂本亜依子

ノロウイルス、インフルエンザウイルスが流行する時期となり、集団生活をする施設内では予防する為に、手洗いの励行、ポスター掲示、資料の配布などを行い予防に努めています。

インフルエンザについては、十一月に予防接種を行いました。日々の観察を十分に行い、健康管理、感染予防に努めていきます。

(鈴木看護師)

## ノロウイルス感染症・食中毒にご注意!

ノロウイルスは強い感染力を持つウイルスで、人の身体に入ると下痢や嘔吐、発熱などを起こします。ふつうは1~2日程度で治りますが、小さなお子さんやお年寄り、下痢や嘔吐で脱水症状を起したり、嘔吐物をのどに詰まらせたりする心配があるので、注意が必要です。

### 予防のポイント

- 1 とにかく、石鹸で手をよく洗いましょう!  
トイレのあと、お料理の前、食事の前には、必ず石鹸でよく手を洗うこと。ウイルスは石鹸による手洗いで落とせます。
- 2 感染した人の便や嘔吐物には触れないようにしましょう  
ウイルスはごくわずかな量でも、手などを介して感染してしまう可能性があります。直接手で触れないよう、使い捨ての手袋やティッシュペーパーなどを使って処分しましょう。
- 3 カキなどの二枚貝はよく加熱しましょう!  
カキなどの二枚貝はノロウイルスに汚染されていることがありますが、十分な加熱でやっつけることができます。調理器具も清潔にしましょう。

感染対策委員会